

事業所自己評価表 2023年3月実施
【児童発達支援】

カミヤト凸凹文化教室

職員数 5名

2023年4月

公表

	チェック項目	はい いいえ %		工夫している点、課題や改善すべき点など
環境・体制整備	1 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	100	0	
	2 職員の配置数は適切であるか	100	0	
	3 生活空間は、本人に分かりやすく構造化された環境になっているか。また、障がい特性に応じ、事業所の設備などは、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	40	60	ハード面でのバリアフリーがやや未整備であるが、個人の障がい特性に応じた道具を使って対応している。
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	100	0	
業務改善	5 業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	100	0	
	6 保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	100	0	
	7 この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	100	0	
	8 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	20	80	
	9 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	100	0	
適切な支援の提供	10 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	100	0	
	11 子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	100	0	
	12 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	100	0	
	13 児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	100	0	
	14 活動プログラムの立案をチームで行っているか	100	0	
	15 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	80	20	
	16 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成しているか	100	0	
	17 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	100	0	
	18 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	20	80	

	19	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	100	0	
	20	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	100	0	4ヶ月に1回モニタリングを実施しています。
関係機関や保護者との連携	21	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	100	0	相談支援事業所が関わっているケースの場合には、担当者と連携を取っています。
	22	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	100	0	
	23	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障がいのある子ども等を支援している場合)地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係者と連携した支援を行っているか	40	60	現在対象児の利用がありません。
	24	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障がいのある子ども等を支援している場合)子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか	60	40	現在対象児の利用がありません。
	25	移行支援として、保育所や幼稚園、認定こども園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	100	0	保護者の同意のもと、関係機関との情報共有を行っています。
	26	移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	100	0	就学に関わる情報共有を行っています。
	27	他の児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	80	20	
	28	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	100	0	保育園との併設のため、未就学児との交流があります。
	29	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか	40	60	
	30	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	100	0	連絡帳を使って、利用児の様子を伝えて保護者からは自宅での様子を記載してもらうようにしています。
保護者への説明責任等	31	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	40	60	個別での相談は随時受けております。保護者を交えた研修の機会などは検討中です。
	32	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	100	0	
	33	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか	100	0	
	34	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	100	0	
	35	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	100	0	懇談会を開催し、保護者同士の情報共有や、談話の機会を持ちました。
	36	子どもや保護者からの相談や申し入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申し入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	100	0	
	37	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	100	0	日々の活動の様子は連絡帳にてお伝えしています。
	38	個人情報に十分注意しているか	100	0	

	39	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	100	0	
	40	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	40	60	行事への招待などは今後徐々に行う予定です。
非常時等の対応	41	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	100	0	
	42	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	100	0	月に一回、保育園と合同で避難訓練を行っております。
	43	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作などの子どもの状況を確認しているか	100		
	44	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	100		現在該当児はおりませんが、対応の準備は整っています。
	45	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	80	20	
	46	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	100	0	研修会を実施しています。
	47	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか	40	60	現在該当児がおりません。